

□ 要請番号 (JL06017A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	A101 コミュニティ開発		個別	交替 3代目	2年	・ 2017/3 ・ 2017/4 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ネパール国帰国研修員同窓会
NGO

3) 任地 (ラリトプール郡レレ) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

JICAの本邦研修帰国者の同窓会である配属先は、文化交流イベントの開催、日本語学校の運営等日本とネパールの架け橋の役割を果たしている。2008年コミュニティ開発センターを外務省の草の根無償資金で建設してからは、当センターを拠点に、地域開発と女性のエンパワメントを目的に配属先メンバーの技術・知識を伝授する事業にも取り組んでいる。地域開発事業年間予算約50万円。首都近郊のレレ周辺部をモデル地域とし、成功例として全国への拡大をめざしている。これまでに村落開発普及員や日本語教育等複数名のJV/SVの受け入れ実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

地域開発の成功モデルをめざし、初代はコミュニティのグループ化支援、識字教育、農産物の品質改良等、前任者はトマトの販路開拓、ビニールハウスやトイレの普及、家計簿のつけ方指導等を実施した。2015年の震災の影響も残る対象村落部では収入向上が課題でありながら、十分な販路が無い、形成したグループがあまり機能していない、病虫害被害等の問題がある。首都に近い立地、及び配属先会員の豊富な専門知識・技術・ネットワークを活かし、販路開拓、組合機能強化、病虫害対策等への対応を調整することがボランティアには期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先フィールドコーディネータや村落住民と協力しながら、以下の活動を行う。

- 対象村落に住み、住民レベルの生活を送り、住民視点からのコミュニティーニーズや問題を把握・分析して、配属先にフィードバックする。
- 活動課題の具体化のために、政府機関、地域NGO、配属先メンバー等の既存のリソースを調整する。
- 住民主体での情報収集、組織運営に向けた改善提案等の助言を行う。
- 配属先の企画する地域開発プログラム等、配属先の活動を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

事務局長(非常勤、男性1名、40代、農学博士)

会員 約450名

役員13名 うち3名女性

フィールドコーディネータ(常勤 女性1名、30代)

事務員(常勤 女性2名)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ネパール語	ネパール語	

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）	備考：同僚レベルが求められているため
[性別]：（ ）	備考：	[経験]：（ ）
		備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）	気温：（0～35℃位）	[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可）	電話可）	[水道]：（不安定）

【特記事項】

住環境など厳しい村落部で生活をしながら、山間部を歩いての活動となる。